

Surface for Business

●記載された会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。●本カタログの内容は2023年4月現在のものです。●本カタログで使用している画像はイメージです。●製品仕様は予告なく変更する可能性があります。あらかじめご了承ください。



日本マイクロソフト株式会社
〒108-0075 東京都港区港南 2-16-3 品川グランドセントラルタワー

Development Philosophy

妥協しないものづくり

日本の「ものづくり」から学んだ、強いこだわりとあきらめない精神。

Surface の生みの親 Panos Panay (Chief Product Officer) のキャリアは日本企業から始まりました。ものづくりへのこだわり、品質の追求、彼の日本での経験が今日の Surface に反映されています。

細部に対する強いこだわり、妥協しない姿、最後まであきらめない日本人の精神は文化の壁を乗り越え、世界中の人に大きな影響を与えてきました。

心を動かすデザインはもちろん、見えないところにこだわることで生まれる直感的な操作、ソフトウェアを活用するシーンを想定した最適な性能など、使う人のことを土台にしたものづくりの思想は、Surface の設計の根幹を支えています。

Surface が目指す設計は、使う人にテクノロジーを意識させず、日常のシーンに溶け込む存在であることで、人々がやりたいことに集中できることです。

すべてにおいて中心は人です。

Surface がすることは、人々が前に進むことを助け、本当にやりたい事を実現できる環境を用意することなのです。

Design Philosophy

使う人が反映される

ビジョンと情熱の共有から生まれる、利用する人々のためのデザイン。

デザインは形や色といった目に見える部分だけのものではありません。ユーザーを深く掘り下げ、使う人たちの活用シーンに沿ったものを創造することが、私たちの考えるデザインです。

Surface のデザイン チームは、誰がどのように感じるかを常に考えています。「このデバイスは誰がどこで使う物なのか?」、「なぜ良いと感じるのか?」、「触れたときの直感とは?」、「どのように持ち運ぶのか?」といった限らない質問を、さまざまな背景や専門性を持ったチームのメンバーで問い続けます。そうした中から、多様なタイプの人間工学に基づいた画面サイズやベゼル サイズ、ボタンとコネクタの位置や形状、ペンやタッチの反応や感触といった無数の項目におけるアイデアを検討し、莫大な量のプロトタイプを作成、フィードバックとアップデートを繰り返すことで、使う人の想いがデザインとなっていきます。

ただニーズを満たすだけでなく、目的の達成を支える製品をデザインすることに責任もっています。



製品として届けるまでに、数限りないアイデアと莫大な数のテストを繰り返すことで、ユーザーに上質な体験を提供している。

さまざまなスタイルのデバイスを提供する Surface

Surface は働き方や業務内容などに応じた、さまざまな種類のデバイスを提供しています。機動力や柔軟性を求めるハイブリッドワーカーや現場の最前線で働く人、高い性能が必要なクリエイターやデベロッパーなど、あらゆる業務や要件に適した 1 台が見つかります。

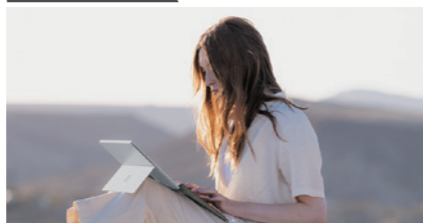
2 in 1 タイプ

Surface Pro / Surface Go



必要に応じてキーボードを取り外し、パソコンとタブレットの併用ができる 2 in 1 モデル。軽量で持ち運びにも最適なため、ハイブリッドワークはもちろん、外回りの多い営業担当や、建設や医療、店舗の現場スタッフなど最前線で働く人にもおすすめです。

POINT. 1



あらゆるビジネス シーンにフィット、業務や使う場所に適したスタイルで活用

資料作成などデスクワークではキーボードを装着したノートパソコンとして、外出先での商談や現場作業にはタブレット端末として活用が可能。作業内容や場所に適した形に切り替えて利用できます。

POINT. 2



小ささと軽さがビジネスの現場で力となる

コンパクトで軽量の 2 in 1 パソコンは、携帯性に優れ、持ち運びに最適。バッテリー駆動時間も長く、リモートワークや現場で活躍する従業員の生産性を支えます。外回りの多い営業担当や、建設や医療、店舗の現場スタッフなど最前線で働く人にもおすすめです。

デスクトップ タイプ

Surface Studio



無限の創造力を解き放つパワフルなオールインワン デバイス。指 1 本で好みの角度へ調整可能なタッチディスプレイや Surface ペンによる直感的な操作性が、創造性を引き出します。

POINT

- ・マルチタスクもスムーズ! 高解像度 28 インチ大画面ディスプレイ
- ・NVIDIA® GeForce RTX® シリーズ (GPU) を搭載、高度な作業を可能にするパワフルなワークステーション
- ・画面を倒して Surface ペンを利用することで、自然な手書き入力と描画を実現

ラップトップ タイプ

Surface Laptop Go / Surface Laptop / Surface Laptop Studio



「洗練されたデザインや性能、携帯性、すべてに妥協しない」という Surface のコンセプトを踏襲したノートパソコン型のモデル。大きなトラックパッドと安定した打鍵感を実現するキーボードで快適な操作性を高めます。スタイリッシュな筐体に兼ね備えた高い性能が、生産性とデザイン性を求めるユーザーから選ばれています。

POINT. 1



美しさと機能性、携帯性を追求し、快適な働き方をサポート

デスクトップパソコン並のパワーに、携帯性と洗練されたデザインを兼ね備えたのが、Surface のノートパソコンです。Windows 11 のタッチ操作に最適化された高精細なディスプレイは、業務の生産性を最大限に高めます。いつでも、どこでも、自分らしく。変化し続けるワークスタイルを快適に支えます。

POINT. 2



活用スタイルによって選べる豊富な選択肢

軽量かつコンパクトな Surface Laptop Go シリーズや、携帯性とパフォーマンス性のバランスが高い Surface Laptop シリーズ、高性能 CPU に NVIDIA® RTX を搭載したモデルも選べる Surface Laptop Studio など、豊富な選択肢をラインアップ。オフィスワークやリモートワーク、ハイブリッドワークまで、業務内容やスタイルに応じた幅広い選択肢が企業から選ばれる理由のひとつです。

コラボレーション デバイス

Surface Hub



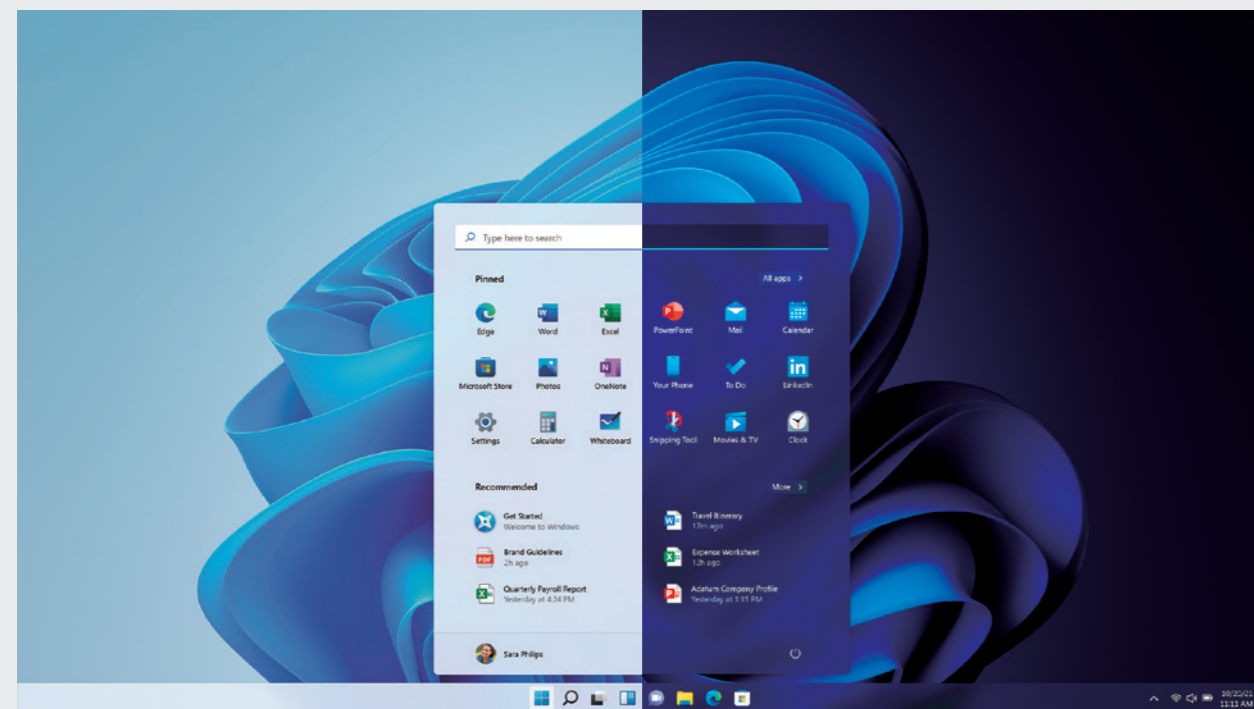
ビジネスを推進する個々が、チームとして生産性、創造性をより発揮できるよう開発された大画面コラボレーション デバイス。会議室のサイズや用途により複数の画面サイズを選択できます。

POINT

- ・Microsoft Teams と連携し、会議のメモや資料を簡単に共有、オンライン会議での円滑なコミュニケーションを実現
- ・オフィスとリモートワークメンバーをシームレスにつなぎ、場所に依存しないコラボレーションを実現

Surface × Windows 11

Windows の新たなバージョンが登場するたびに、Surface は最先端を歩み続け、古い常識に挑戦し、新しい体験を開拓し、そしてまったく新しいカテゴリのデバイスを生み出してきました。PixelSense ディスプレイ、新たなペンのテクノロジー、高品質のマイクとカメラ、強力なシリコン、多彩なフォーム ファクターを備えた Surface デバイスは、Windows 11 のイノベーションをさらに加速させるように設計されています。



Light thema

Dark thema



Windows 11 と Surface がもたらす、より直感的なユーザー体験

Windows 11 には、ユーザーと企業向けの優れた機能を搭載しています。ユーザーからのフィードバックに直接応える形で開発された機能は、ハイブリッドワークに対応するうえで最適に設計されています。

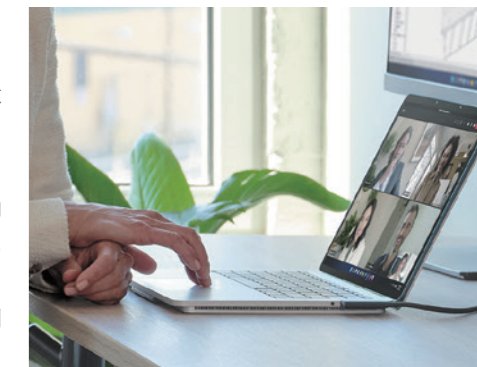
生産性を最大化

よりシンプルで直観的な操作性、ひと目でわかる効率的なナビゲーションが、ユーザーの生産性を高めます。新しくなったスタートメニューや、タスクバー、スナップレイアウト、ウィジェットを駆使することでこれまでより少ないステップで効率的に作業が可能です。



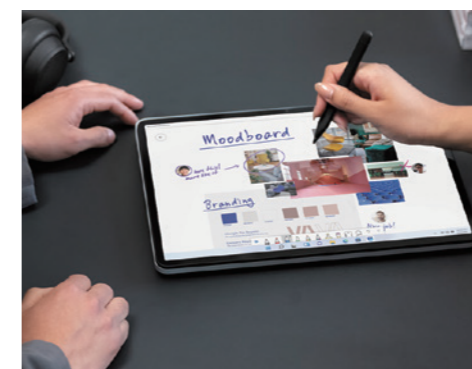
リモートワークに最適化

Microsoft Teams との統合により、よりスマートなコラボレーションが可能になります。通話中や会議中にタスクバーから任意のウィンドウを簡単に共有したり、マイクのオン・オフができるので、通話により集中することができます。Neural Processing Unit (NPU) を搭載した Surface デバイスでは、人物を AI が認識してフレームに収まるよう調整する機能や、背後のノイズ抑制が可能。議論への集中をサポートします。



強化されたタッチやペン、音声入力

Windows 11 と最新の Surface ハードウェアの組み合わせでよりナチュラルに、紙に書いている感覚を再現する新たなペン入力体験を提供します。音声入力の精度も非常に高くなり、キーボードを使わずに文字を入力したりメールを書いたりすることも容易にできます。



より高度なセキュリティ機能を搭載

Windows 11 は、最新のハードウェアとソフトウェアを組み合わせ、チップからクラウドに至るまでのさまざまな保護機能を提供しています。多くの Surface デバイスには、高度なファームウェア攻撃による不正アクセスやデータの改ざんを防ぐ、高度なセキュリティ要件である Secured-Core PC の仕様に準拠した構成が実装されています。



※一部の機能は、専用のハードウェア構成、Microsoft 365 サブスクリプションが必要です。紹介される一部の機能は、将来のソフトウェアアップデートにより提供されるものを含みます。

Surface × Microsoft 365 による 新しい働き方のスタンダード

オフィスで働くことが当たり前だった時代から、いつでもどこでも変わらないパフォーマンスで働くことが求められる社会に変わりました。

さまざまな人が、あらゆる場所からコラボレーションを図り協働することで、これまでになかった新しい価値を生むことが、これからの働き方の本質です。

Surface と Microsoft 365 は、これからの働き方にとって核となる「生産性」、「セキュリティ」、「IT 管理」のスタンダードとなるソリューションです。

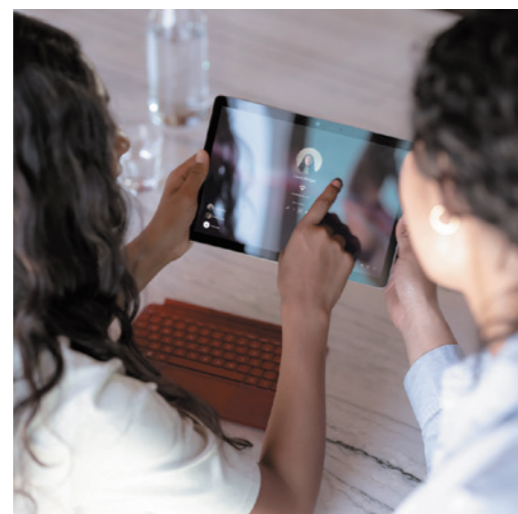
Productivity & Collaboration

生産性の高い業務を遂行
チーム力を高めビジネスを成長



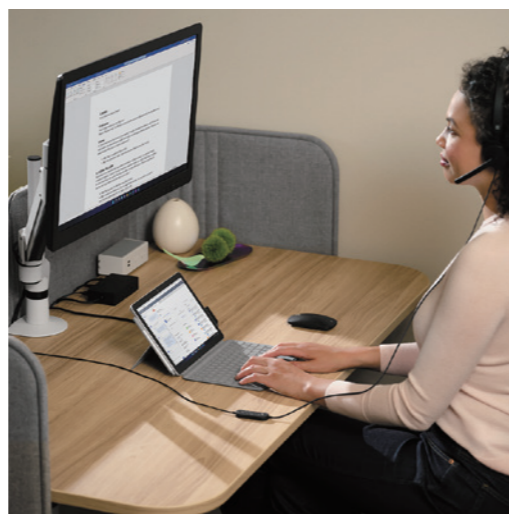
Security & Compliance

最新の脅威にも対抗し
データを保護



Deploy & Management

シンプルで強固な IT 管理



Productivity & Collaboration

どこからでも生産性の高い業務を遂行。チーム力を高めビジネスを成長

リモート環境における生産性を最大限にすることを前提に設計された Surface と Microsoft 365 により、いつでもどこからでも効率的に、チームでコラボレーションして新しい価値を創造することができます。

どこからでも簡単に参加、 全員の顔が見える テレビ会議

Microsoft Teams のテレビ会議

PC はもちろんスマートフォンでも利用できるため、居場所を選ばず参加可能。会議時間も大幅に短縮。



移動中や外出先でも LTE / 5G モデルで常時接続

働く場所を制限しない LTE / 5G 搭載デバイス

LTE / 5G モデルであればポケット Wi-Fi を持ち歩くことも、外出先で Wi-Fi スポットを探したりする必要もありません。



リモートからでも同じ場所に いるような会議 / 共同作業

Microsoft Whiteboard で遠隔地とプレスト

リモート参加者も共通のホワイトボードを共有できるので、同じ場所にいるように議論が活性化。



オンライン会議に 臨場感あふれるサウンドを

高性能カメラとマイク、スピーカーを搭載

高精度なフロントカメラに、音声をクリアに取り込み伝えることができる高音質なスピーカーとスタジオマイクを搭載。リアルなオンライン会議の実現によりコミュニケーションの質を高め、チームメンバーとのつながりを強化します。



Surface ペンを活用し手書きで 簡単共有、ペーパーレスも実現

共有もサインも手書きで簡単

ファイルの共同編集や確認も、ペンを使うことでより簡単に。電子署名ソリューションも Surface ペンの活用で、効率的かつペーパーレスも促進。



Office に最適な画面サイズと 高精細なディスプレイ

3:2 の画面アスペクト比

Office アプリのリボン設計を考慮した 3:2 の画面アスペクト比と高精細なディスプレイにより作業の効率化を実現。



Security & Compliance

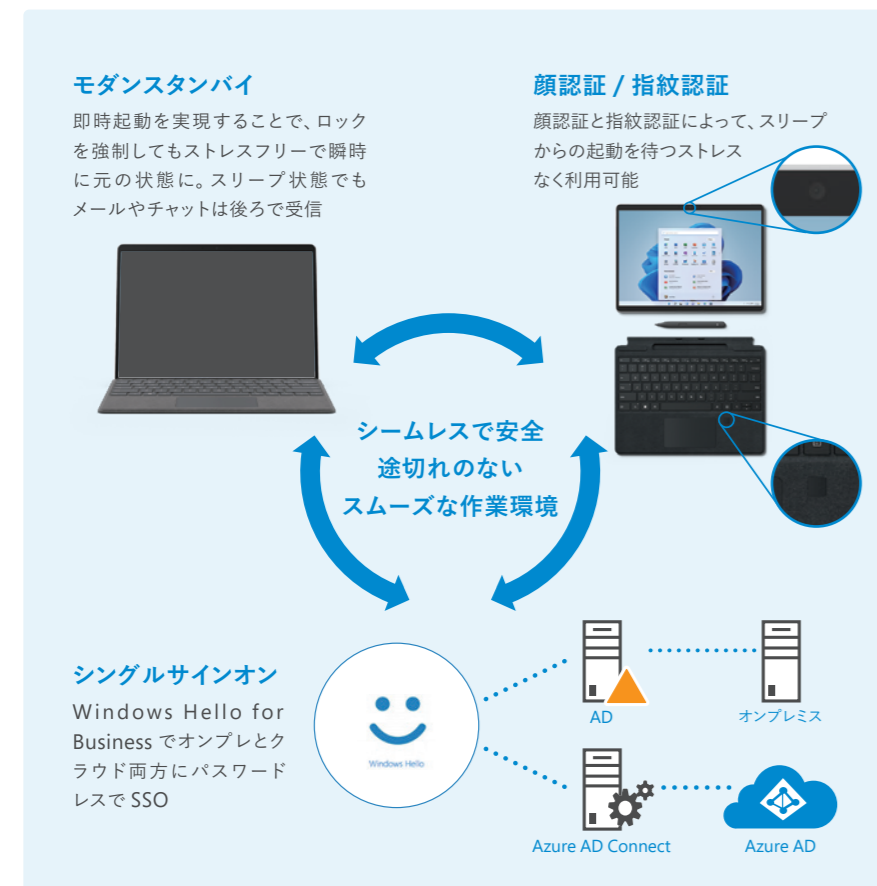
最新の脅威にも対抗しデータを保護。どこでも安全に働ける環境を

これからのリモートを中心とした働き方では、社外からでも重要なデータやアプリケーションへ、安全にアクセスできることが求められます。

Surface と Microsoft 365 のセキュリティを組み合わせることで、より強固で安全なセキュリティ環境を構築できます。

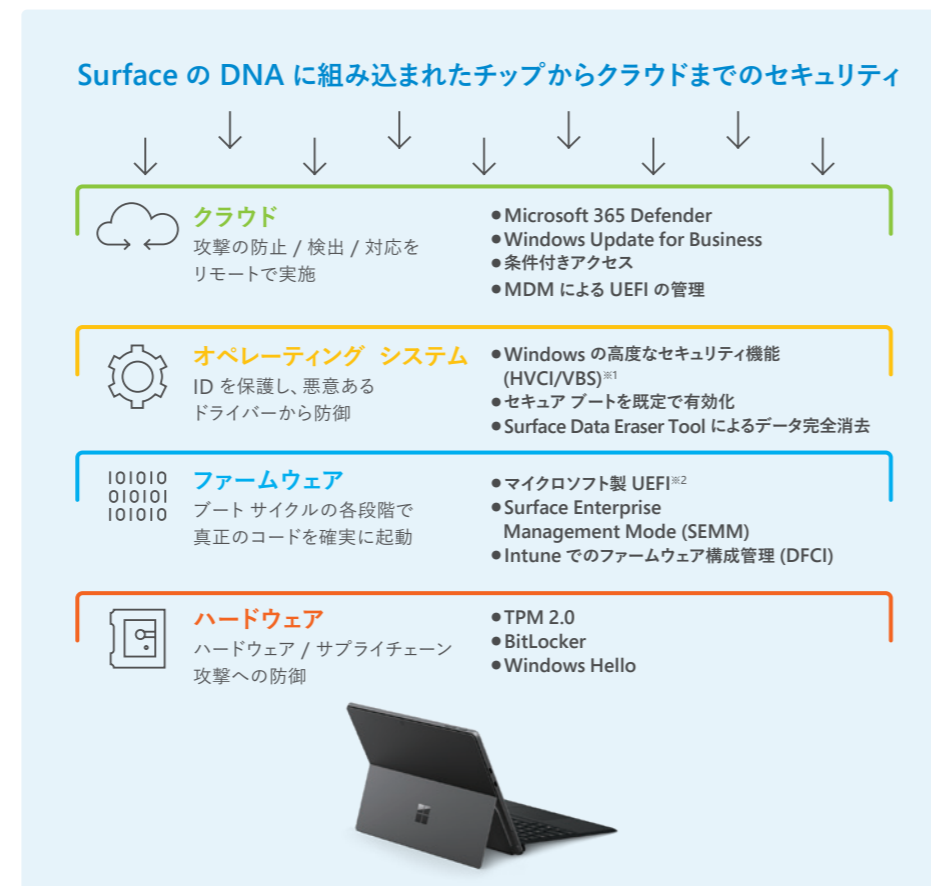
パスワード不要、シームレスで安全なシステム活用

モダスタンバイと Windows Hello, Azure Active Directory のシングルサインオン (SSO) を組み合わせることで、安全で隙のないスムーズな作業環境を提供



チップからクラウドまで、多層的な保護を一元的に実現

Surface × Microsoft 365 の組み合わせにより、OS が起動する前のチップやファームウェアのレベルから、日々利用するアプリケーションやクラウドのレベルまで一貫したセキュリティを実現



※1: 2019 年以降に発売した Surface デバイスが対象です。
※2: 一部の Surface Go シリーズでは、サードパーティ製の UEFI を使用しています。

Deploy & Management

シンプルで強固な IT 管理。情報システム部門のリモートワークも実現

デバイスからファームウェアまで、さまざまな要素を一元管理することで、安全かつ効率的な IT 環境を実現します。

クラウドによる場所に依存しない効率的なデバイス展開は、IT 担当者のリモートワークを可能にします。

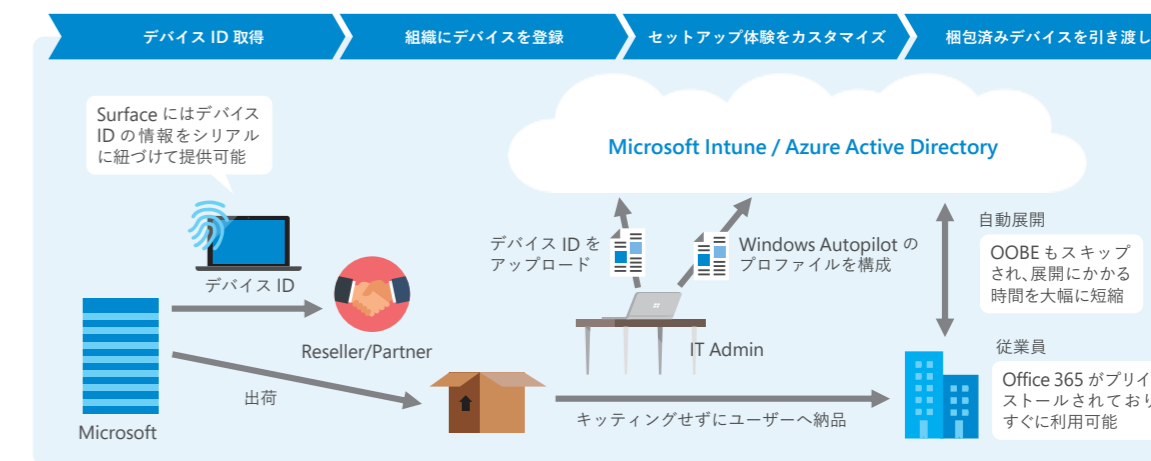
Microsoft Intune で Surface Hub を含む デバイスもファームウェアもドライバーも、更新プログラムまでも一元管理

危険性の高い Web サイトへのアクセスや、業務に必要なアプリを勝手にダウンロードするなど、デバイスを各個人の管理に委ねることはセキュリティのリスクが増大します。「Microsoft Intune」に登録されている Surface デバイスを「Microsoft Surface Management Portal」から一元管理することで、デバイスの種類や台数、ポリシーへの準拠状況、保証サービス契約や修理対応状況などの情報の確認が行えます。従業員のアクセスや行動を制御し、IT 担当者の管理負荷も軽減、セキュアで効率的な運用環境につながります。



Surface + Windows Autopilot によるシンプルな展開

リモートワークの課題のひとつに、在宅で働く社員の PC の交換や、新しく入った社員に PC をどのように渡すかという問題があります。Windows Autopilot は現場でのキitting作業が必要なく、ユーザーの自宅に届いたデバイスを安全にセッティング。IT 担当者とユーザー双方のリモートワークに対応します。



Microsoft Surface Sustainability / Accessibility

複雑で深刻化するさまざまな環境問題に企業として取り組むことは、重要な社会的責任の1つです。そのために、社会や環境への影響を最小限に抑えるための製品開発が大切であり、私たちの取り組みも製品中心のアプローチから、イノベーションや技術開発、パートナーシップを通じて、複数の業界に影響を与えるアプローチへと進化しています。マイクロソフトは環境に配慮した製品を提供し、環境負荷低減およびSDGsの達成に貢献します。障がいのある方やシニアの方を含め、すべての方がデバイス、周辺機器を快適かつ便利に活用できる製品の開発や支援、アクセシビリティなど可能性を最大限に引き出せることを支援する技術や活動に取り組んでいます。

SDGs への取り組み

「地球上のすべての人とすべての組織がより多くのことを達成できるようにする」というマイクロソフトの使命は、SDGsの目標に向けた取組と同じ方向を示しています。マイクロソフトは、さまざまなプログラムやパートナーシップ、イニシアチブなど、サポートするさまざまな活動を通じて、SDGsを前進させ、すべての人にとって持続可能な未来に貢献することを目指しています。Surfaceはマイクロソフトソリューションを通じたビジネスの推進や社会活動、慈善活動など、さまざまなプログラムにおいて変革を加速する上で重要な役割を果たしています。



ハードウェアに再生プラスチックを使用

マイクロソフトは2019年から、Surfaceのハードウェアにプラスチック再生素材の導入を始めました。Surfaceのさまざまな電源ユニットやデバイス、アクセサリに使用されています。これは廃棄物や二酸化炭素排出量を削減するために、デバイス全体でPCR (Post Consumer Recycling) 比率を高めるアプローチです。



環境に配慮したデザイン

ひとつの製品が環境に与える影響を十分に考慮した上で、Surfaceはデザインされます。製品の革新性はもちろん、品質や耐久性を重視し、適切な材料の選択段階から、繰り返し使え、修理、再生が可能な製品を生み出すことを前提に設計されています。

環境に配慮したデザインのポイント

- 1 Material efficiency**
効率性の高い材料の選択
リサイクル可能な材料の選択、
廃棄物を削減する設計
- 2 Reducing hazardous materials**
有害物質の削減
再利用性を向上し、リサイクル業者の
リスクを低減する代替材料の選択
- 3 Extending product life**
製品寿命の延長
デバイスの修理、改修、再利用を
促進するための設計



Surface のリサイクル性

2030年までに
100% 再利用可能を目指す **100%**

2020年8月、マイクロソフトは2030年までに、Surfaceを100%リサイクル可能にすることを約束しました。この目標を達成するために、現在のSurfaceのリサイクル性を測定するためサードパーティと提携。次の方法で長期にわたりリサイクル性の改善を図ります。

- ・デバイスの分解を容易にする
- ・雑多な物質を撤廃し、素材の種類と複合材料を制限
- ・リサイクルを阻害するフィルムやコーティングの使用を制限
- ・有害物質を排除、再利用性を向上しリサイクル業者のリスクを軽減

修理パーツの大幅な拡大

マイクロソフトはSurfaceを限りなく修理可能な状態にし、デバイスを長く活用できることを重視した設計を行っています。デバイスの寿命が延びることで、廃棄物の量が減り、二酸化炭素排出量の削減にもつながります。

2022年後半にリリースした製品では、従来の製品に比べて、**修理パーツが2～4倍に増加**

※ 製品によって倍率は異なります。

サプライヤーの健康と安全を守る

労働者の安全管理は、サプライヤーの工場での技術とプロセスの設計から始まります。マイクロソフトは工場でのマネジメントと協力して、製品を安全に生産するためのプロセスと技術開発に継続して取り組んでいます。また、長い労働時間や不当な報酬から労働者を保護するため、サプライヤーに対して労働法および人権法を遵守することの重要性を強調しています。



原材料の責任ある調達

マイクロソフトがデバイスに使用する原材料は「原材料の責任ある調達方針 (Responsible Sourcing of Raw Materials Policy)」に従って調達されます。

マイクロソフトは、サプライヤーに対する厳しい査定を通じて、コバルトのサプライチェーンの変化と説明責任の推進に取り組んでいます。



リサイクル可能なパッケージ

2020年度末時点におけるマイクロソフトのハードウェアパッケージ全体のリサイクル可能性は88%、Surfaceの場合に限ったパッケージのリサイクル性は95%です。マイクロソフトは2025年までに使い捨てプラスチックの使用を排除、2030年までにパッケージを100%リサイクル可能にすることを目標にしています。



国際エネルギースタープログラム

Microsoft Surfaceは、国際エネルギースタープログラムに適合します。ENERGY STAR®は、エネルギー効率の高い製品と実践を通じて、費用を節約し、環境を保護することを目的とした、米国環境保護庁と米国エネルギー省の共同プログラムです。ENERGY STAR認定製品を使用し、コンピューターの電源管理機能を活用することで、電力消費を削減できます。電力消費の削減は、潜在的な経済的節約、よりクリーンな環境、温室効果ガスの排出削減に貢献できます。



※1 Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)
※ Microsoft Surface Sustainability の詳細は、次の情報もご確認ください。
1. Microsoft Sustainability (https://www.microsoft.com/en-us/sustainability)
2. Environmental Compliance Specifications (https://www.microsoft.com/en-pk/download/details.aspx?id=11691)
3. Devices Sustainability at Microsoft (https://www.microsoft.com/en-us/devices/sustainability-report)

Surface アダプティブ キット

Surface Adaptive Kitは、目などが不自由な方々のPCやアクセサリのアクセシビリティ(利便性)を向上するための触覚ツールセットです。触覚インジケータ付きの半透明ラベルはキーを目立たせて確実なキー入力を支援し、アプリケーションは一定のキー配置の維持に役立ちます。視覚的、触覚的に特徴のあるラベルがあるので、デバイスや周辺機器のキー、ポートやその他の位置がすばやく確認できます。



EPEAT 基準に適合

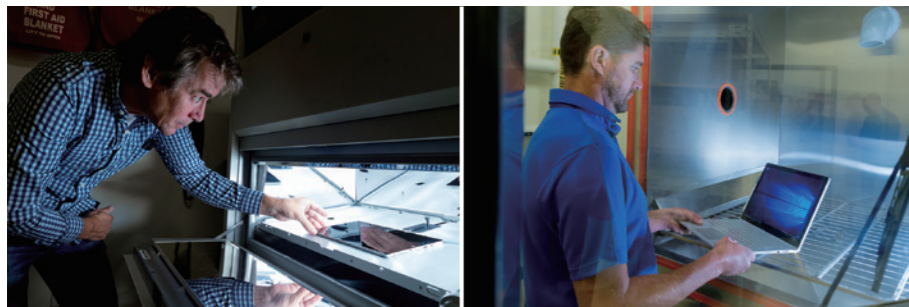
EPEAT (Electronic Product Environmental Assessment Tool)は、パソコンなどの電子機器製品が環境に配慮した製品であることを示す、米国の環境評価基準のひとつです。マイクロソフトはSurfaceデバイスをEPEAT基準に適合させています。Surfaceのポートフォリオ全体で、目標とするEPEATレベルに対する進捗状況を追跡、デバイスがより良いレベルのEPEATに登録されるよう、継続的に取り組んでいます。



マイクロソフト ラボで繰り返される品質と堅牢性のテスト

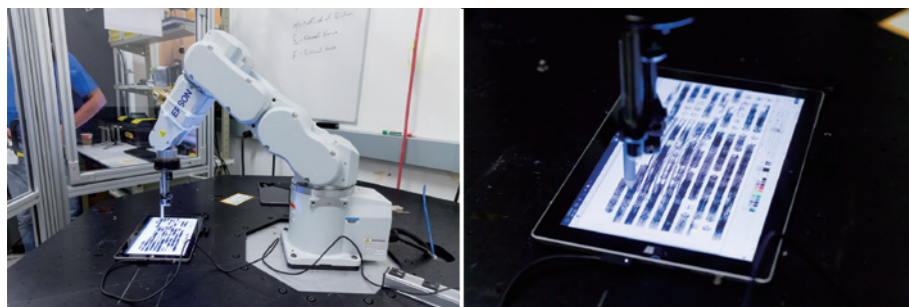
製品のあらゆる部分の信頼と品質を高めるため、マイクロソフト本社にあるリライアビリティラボでは、強い衝撃、長期的な高温、低温、雨、多湿、埃、霧、化学薬品、紫外線などによる影響を検証する過酷なテストが日々行われています。ここで多くの機能的・機構的なテストを行い、デバイスの長期的な耐久性を測定することで、お客様から製品に対する信頼を獲得しています。

極限環境条件テスト 厳しい環境における故障の可能性を確認



貨物船内や炎天下の自動車、アウトドアなど現実世界の厳しい条件をシミュレーションしたテストを実験室で行います。極めて高温や低温、高い湿度、塩分を含む霧が発生する状況で何時間もテストを行い、製品の内外に腐食の兆候がないかを検査します。

耐久テスト Surface ペンで数カ月間ノンストップで文字を書き続ける

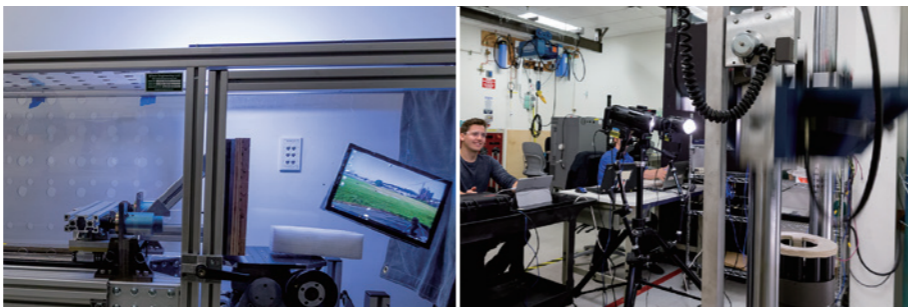


ロボットの腕が Surface ペンを握り、Surface の画面上で水平線と垂直線の格子を描画しています。数カ月間にわたりロボットは描画作業を繰り返し続けます。

テストの詳細は ⇒ <https://aka.ms/sfrelia>

※ これらのテストと同じ環境で利用した場合に、故障しないことを保障するものではありません。

衝撃テスト さまざまな装置での衝撃テスト、度重なる検証実施

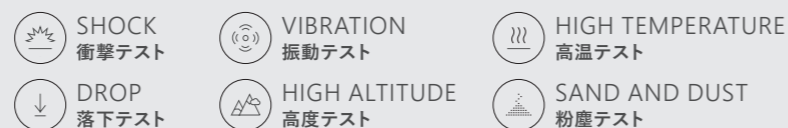


さまざまな装置により、デバイスが2メートル以上の高さからカーペットやコンクリートなどに落とされ、衝撃がシミュレートされます。高速撮影カメラがデバイスにフォーカスし、あらゆる衝撃の影響を捉えようとしています。

MIL 規格 (MIL-STD-810G) の試験にクリア

Surface シリーズは高い耐久性を実証するために、最大で19個もの過酷な米軍調達基準試験 (MIL STD 810G) をクリアしています。

MIL 規格試験の内容 (一部)



試験には、高温、低温、高い高度や高い湿度の環境での動作、振動や衝撃、落下といったテストはもちろん、砂が吹き付ける環境、急激な温度変化、凍結 / 融解、爆発性の気体のある環境での動作等、通常のビジネス利用を超える過酷な環境を想定した試験を実施し、その高い耐久性を実証しています。*

* MIL-STD-810-G 実施機種および、実施済みテストの詳細は <https://aka.ms/MILSTD810G> よりご確認ください。これらの試験結果が、実際の利用環境でテスト条件と同様の状況が生じた場合の製品の無故障や損傷を保証するものではありません。製品の安全に関する警告と手順 <https://support.microsoft.com/ja-jp/help/4558037/> をご確認ください。

Surface 導入事例

ビジネスのシーンで Surface と Microsoft 365 をご活用いただいている事例をご紹介します。

NTT DATA

専門サービス NTT DATA



ゼロトラスト ネットワークで、Surface Laptop などの最新端末をセキュア FAT として導入

狙い

- 生産性の高いゼロトラスト環境実現のために、シンクライアントから“セキュア FAT”活用への移行に着手
- セキュア FAT の端末として Surface シリーズを選定

導入効果

- Surface の高解像度な画面や、縦幅が広い 3:2 の画面比率、生体認証のレスポンスの良さ等が生産性の向上に貢献
- 生産性向上を妨げず、安全・安心に業務を遂行できる情報セキュリティを実現

NISSAN MOTOR CORPORATION

製造 日産自動車



イノベーションを支えるデバイスとして、Surface Go を採用

狙い

- 品質の向上や工場の信頼性向上のため、生産工場でも活用できる要件を満たしたタブレット端末の導入を検討
- 端末の重量やバッテリー稼働時間、システムの安定性やセキュリティなど、さまざまな要件を満たした Surface Go を採用

導入効果

- 検査の情報や結果を Surface Go で集め、システムと連携させていくことで、検査データをトレースすることが可能に
- Microsoft Intune と Surface Go の組み合わせにより、新しいデバイスに対する OS とセキュリティ設定を自動化、手作業に比べて 80% の時間短縮を実現

レンタルバスターズ

専門サービス レンタルバスターズ



東京-大阪の拠点間コミュニケーションを円滑にするため Surface Hub 2S を導入

狙い

- コロナ禍によるテレワークへの移行に伴い、東京の本社と、大阪や名古屋の支社との拠点間におけるコミュニケーションの低下を懸念
- コロナ禍により出張もままならず、電話やメール、もしくは Teams で会話するだけの状態が続いていた

導入効果

- 業務開始から終了までカメラをオンにして常時接続することで、社内の様子をいつでも全員が確認できる環境に。職場の一体感を高め、コミュニケーションの質が向上
- Surface Hub 2S の導入により、拠点間における会話の機会や頻度が増加、業績アップも実現